

# 西播医療安全ニュース

2023年1月(第42号)発行 兵庫県看護協会ホームページ掲載中

## 第2回 医療安全研修 テーマ:多職種実践報告会

日時:令和4年11月12日(土)13:30~16:30 場所:姫路商工会議所

### [報告内容]

| 施設名      | 職種・氏名                          | 報告演題                               |
|----------|--------------------------------|------------------------------------|
| 赤穂市民病院   | 放射線技師<br>山木 卓也                 | ゼロベースの安全対策                         |
| 姫路聖マリア病院 | 経営企画室兼病歴<br>管理課<br>小林 智彦       | 当院における病歴及び画像等の診<br>断報告確認不足対策への取り組み |
| 公立神崎総合病院 | リハビリテーション技<br>術科言語聴覚士<br>習田 優輔 | 摂食嚥下障害スクリーニング表につ<br>いて             |
| 公立宍粟総合病院 | 認知症看護認定看<br>護師<br>福井 香里        | 患者安全に向けた取り組み<br>せん妄ケアの実際           |

放射線技師



ゼロベース思考  
を利用。管理者以  
外がリーダーと  
なり自由な発想  
から安全対策を  
実施

経営企画室兼病歴管理課



医師や看護師だ  
けでなく事務職  
での医療安全へ  
の取り組みも重  
要

言語聴覚士



現場と寄り添いス  
クリーニングを実  
施し嚥下障害患者  
の早期発見、誤嚥  
性肺炎予防を行う

認知症看護認定看護師



せん妄患者の言  
葉に耳を傾けニ  
ーズに応じた看  
護力。多職種で  
連携し、関わり  
専門性を発揮す  
る

4 施設からの講師による実践報告会を開催し、それぞれ職種による安全への取り組みや対策、多職種間の連携について発表されました。

発表後は、グループワークを行い、施設内で発生している事例や日ごろの悩みなどの意見交換を行い、講師からも具体的な取り組みが聞ける研修となりました。

研修受講者:31名(西播医療安全委員を含む)

職種別:看護師:64%・准看護師3%・助産師3%・保健師3%

放射線技師14%・ME3%・ST3%・事務7%

役割:専従医療安全管理者36%・専任医療安全管理者13%・院内安全26%

部署内医療安全19%・その他6%

参加者の意見として

「職種別の意見を聞かせていただき、自分の病院での取り組みの参考にさせていただきたい」

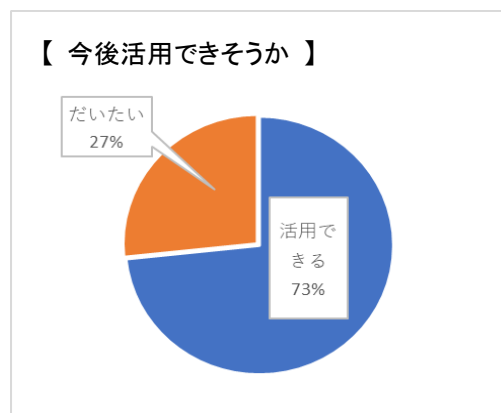
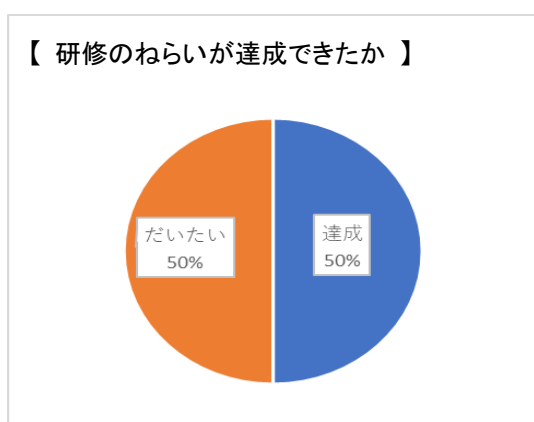
「各職種の取り組みを当院のそれぞれの職種に伝えたい」

「多職種での協議の必要性、考えること、大変参考になった」

「他院の他職種の方との意見交換ができる場に参加でき、大変有意義だった」

などの意見がありました。

また、研修後のアンケート結果からも、以下のように研修のねらい、今後の活用につなげることができたと回答が得られました。



\* 西播支部医療安全委員会では次年度も年3回の研修会を予定しています。

医療安全に関心がある方は是非ご参加ください。

弁護士との事例検討会

参加ご希望の方は、事務局までご連絡ください。

奇数月第3火曜日 16時30分～18時00分 姫路商工会議所(参加無料)

発行元:兵庫県看護協会西播支部 医療安全委員会

事務局:赤穂市民病院 松下佐智子

電話:0791-43-3222 FAX:0791-43-0351

e-mail:kango1090@amh.ako.hyogo.jp

※コロナ禍のため開催が中止になることもあります。